

1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 種類(マルチビ ザ)	<input type="checkbox"/> 無	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 場所(福岡ベトナム領事 館)	<input type="checkbox"/> 現地
必要書類、手続き 手続きに要した期間	必要書類はパスポート、大学からの受け入れ証明書、即日取得了きました。				
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	ベトナムに関しては特別なものではありませんでした。				
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語	<input type="checkbox"/> 独語	<input type="checkbox"/> 仏語	<input type="checkbox"/> 中国語	<input type="checkbox"/> 韓国語
	<input type="checkbox"/> 韓国語	<input type="checkbox"/> その他 (語)	
勉強方法	TOEIC の対策本を使った学習。				
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	毎月、在籍証明書をもらいに行ったり、月次の在籍確認をすることがありました。授業料の現地での振り込みが苦労しましたが、現地で銀行口座を作り振り込むことができました。				
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input type="checkbox"/> 寮費	円	
	<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円	
	<input type="checkbox"/> ビザ申請	1万7千	円		
	渡航費 (<input type="checkbox"/> 片道 <input checked="" type="checkbox"/> 往復)	10万	円		
	海外旅行保険料	11万	円		
	<input type="checkbox"/> その他 ()		円		

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	JAL	手配	スカイチケット ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	直行便	到着時刻	23 時半 【※移動時間（約 5.5 時間）】
大学（寮）への 移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	GRAB を利用すれば適正料金で、安全に移動できます。料金も 25 キロくらいで 700 円くらいだったと思います。		
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他（ シェアハウス ）	住居手配	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で その他（ ）
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 その他（ ）	ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの学生 その他（ ）
住居の申込手順	インターネットに書かれていた連絡先にメールしました。		
住居でのトラブル および解決方法	日本人の大家さんだったので直接言いました。		
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	私が徒歩でしたが、GRAB がいいです。片道 100 円程度で行けます。		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 6 万 円／月 （生活費内訳） 住居費：4 万 円／光熱費： 円／通学費： 円 食費： 1.5 万 円／通信費： 2 千 円／書籍代： 円 その他：（ 5 千 ） 円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： 円 （徴収された費用の名目： ）		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	携帯電話は現地で SIM カードを買って今まで使っていた物を利用するのがいいです。月額 2 千円程度と安いです。支払いはクレジットカードを利用するのいいと思います。現地でお金が引き出せるようにデビット機能があると役立ちます。		

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00	学習	学習	学習	学習	学習	家事	家事
9:00						外出	外出
10:00							
11:00							
12:00							
13:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食		
14:00	学習	学習	学習	学習	学習		
15:00							
16:00						帰宅	帰宅
17:00						学習	学習
18:00						夕食	夕食
19:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	風呂	風呂
20:00	風呂	風呂	風呂	風呂	風呂		
21:00						娯楽	娯楽
22:00							
23:00	家事	家事	家事	家事	家事		
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

様々な国からの留学生と接する機会が多く、以前は自身の英語にあまり自信がなく積極的に英語を話せなかったのですが、多少の失敗を恐れずにコミュニケーションを取ろうという意識が生まれました。また、日本人としての価値観と外国人との違いに気づき、より物事を柔軟に考えることができるようになったと思います。

一番大きかったことは、想定外のことが起きても慌てないメンタルを鍛えられたことだと思います。日本では、スムーズに行くことも、現地では、手間がかかってしまうことが多く、トラブルも発生しやすかったです。以前だと、かなり慌ててしまっただろうなということにも留学をしたことで冷静に対処できるようになりました。そのようなトラブルを防ぐために事前に備えることもできるようになったと思います。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

ハノイ貿易大学（FTU）は、非常にアクティブな学生が多い印象です。現地の留学生をサポートする学生団体と留学生のグループでは、気軽に食事に行くことも多いので、かなり親睦を深められると思います。

プログラムは、私の場合決められたコースの中から5つ以上のコースを選ぶという形式でした。かなり、時間割には余裕があるので、授業以外の活動もたくさんできると思います。コースは、金融学、経済学から歴史、語学、理科系とたくさんの魅力的なコースが用意されています。

私は、日本人の方が大家をされているシェアハウスで暮らしていました。大学の寮は、6人部屋以上と聞き、古めなので自分で物件を探すのがおすすめです。日本人の留学生の友達が住んでいたのは、サービスアパートで月額4万以下とかなりお手頃なのであまり費用について心配はいらないと思います。

留学を通しての感想

今回の留学は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、大学の講義も十分に受けられなかったし、それほど学生同士の交流もできませんでした。期間も大幅に短縮され、帰国することになったので、少しは心残りがあります。

私自身、今まであまり海外に行ったこともなく、留学しようと思ったのもきっかけがあったから、とりあえず挑戦してみようという気持ちによってでした。

今では、短い期間ではありましたが、留学してよかったと思います。現地に行ってみないと分からないこともたくさんあるのだと実感しました。

他の国の人との交流、異文化、その大学でしか学べないこと、自分のやりたい研究、活動など、留学しないとできないこともたくさんあると思います。

留学に行ったからと言って、決定的に何かが変わるとは言い切れないと思いますが、自分自身の中では大きな糧となったと思います。留学中、支えてくださった方、迷惑をかけても最後まで応援してくださった多くの方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。